

リフレッシュプラザ通信



今月の数字

10%



2000年、繊維の消費量は250万トンで日本人一人当たり約20kgの繊維を使ったことになります。そして、いらなくなった衣料のおよそ90%はごみとして処分されていると考えられています。バザーや資源回収などでリサイクルしているのは10%ほどしかありません。リサイクル率が50%を超える古紙やビン・カン、ペットボトルなどに比べ、衣類のそれはとても低いのです。

からだに合わなくなったり流行おくれなどで着たくないと感じる衣類があっても、安値で手に入る今、買う方が安いという事情でしょうか？

分別豆知識



衣類をリサイクルすればゴミの量も減らすことができます。

リサイクルの方法としては、フリーマーケットなどでほしい人にゆずる、資源回収に出すことです。回収された衣類は、そのまま衣料として再利用できるものは外国へ輸出しています。そのほか、**ウエス**（機械などについてオイルや汚れをふき取る布）や、布の繊維をほぐし綿状にした**反毛材料**となりフェルト、建物の断熱材、体育用マットのつめものなどの再生品に変身して役にたっています。

イベント情報

4月のイベント予定

- 4月09日：ゆめ工房：紙すき体験
- 4月16日：ゆめ工房：あったかねこはんてん作り
- 4月18日：春の自転車安全点検教室
- 4月20日：布ぞうり作り
- 4月24日：ネクタイからネックレス作り
- 4月26日：フリーマーケット

5月のイベント予定

- 5月01日：ダンボールコンポストとミニトマト作り
- 5月11日：ゆめ工房：布帽子作り
- 5月13日～17日：リサイクル広場
- 5月14日：ゆめ工房：紙すき体験
- 5月17日：フリーマーケット
- 5月18日：ゆめ工房：布ぞうり作り
- 5月28日：ゆめ工房：あったかねこはんてん作り
- 5月22日：自転車パンク修理教室

※それぞれ参加申込期間等が違います。

詳しくはリフレッシュプラザまでお問い合わせください。

2月・3月のイベント報告

「廃材アート2015」 2月8日～22日

出展者：17組/381点

見学者：635名

「アートを通じて環境へのメッセージ」をテーマに廃材を使ったアート展を開催しました。今回も多くの皆様に出展していただきました。期間中はミニぞうり・ギフトバック作り、14日のワークショップでは「オリジナルしおり」の体験コーナーを開きました。



「第93回リサイクル広場」

進入学の春、自転車が人気で倍率の高いものが多数ありました。引っ越しシーズンでもあり、食器棚など家具にも応募が集まりました。珍しいものではリヤカーも人気でした。



フラザだより

今年は桜が早く咲きましたね。27年度もリフレッシュプラザでは多くの講座・イベントを企画しました。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

詳しくは広報、情報チラシをご覧ください。また、ご意見・ご要望等ございましたらスタッフに声をかけてください。

所在地：長野市松岡2丁目42番1号

開館時間：午前8時30分～午後5時15分

休館日：火曜日・祝日の翌日

年末年始（12月29日～1月3日）

電話・FAX：026-222-3196

リフレッシュプラザは、ごみやリサイクルの現状を学習する場として、またリサイクル活動の拠点として、環境を考える市民の広場です。気軽にお立ち寄りください。

